

アルストロメリア調査方法

1 試験区ならびに調査対象株数

項目	必要株数(最少株数)	必要面積(最小面積) ⁽¹⁾
試験区(1区当り)	10株(6株)	3.3m ² (2m ²)
調査対象 (1区当り)	生育調査等	10株(6株)
	収量調査等	10株(6株)

(1)栽植密度を条間45cm、株間40cm、2条植え、a当たり300株としたときの面積

2 耕種概要

項目	単位	備考
栽植密度	株数	(株/a)
	条間	(cm)
	株間	(cm)
1区面積		(m ²)
反復数		(反復)
播種期		(月 日)
セルの種類		
培土名		
定植期		(月 日)
前作物		
堆肥施用		(t/a、月 日)
基肥量	N	(kg/a)
	P ₂ O ₅	(kg/a)
	K ₂ O	(kg/a)
追肥	時期	(月 日)
追肥量	N	(kg/a)
	P ₂ O ₅	(kg/a)
	K ₂ O	(kg/a)
病虫害防除		(薬剤名、月 日)
使用資材		(資材名、月 日～月 日)

3 生育調査

項目	調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
定植期	定植をした日	A	観察	月日	1
定植時の 苗質	株重	B	測定	g	0.1
	芽数	B	測定	本	1
	芽長	B	測定	cm	0.1
出蕾期	50%の株に出蕾を認めた日	B	観察	月日	1
開花期	50%の株に開花を認めた日	B	観察	月日	1
採花始 ⁽²⁾	採花数が定植株数の50%に達した日	A	観察	月日	1
到花日数	定植期から採花始までの日数	B	算出	日	1
障害の発生程度	種類(疫病、葉やけなど)	B	観察	指数	1
	5:無 発生が認められない				
	4:微 10%未満の株に発生				
	3:少 10~20%未満の株に発生				

		2:多 20~40%未満の株に発生				
		1:甚 40%以上の株に発生				

(2) 採花適期(切り前): 1輪以上の開花を見た時

4 採花・収量調査

項 目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
aあたり	採花数	北海道切花統一出荷規格による 切り花長で80、70、60cm以上、60cm未満に 分級	A	算出	百本	1
	月別採花数		B	算出	百本	1
	規格別採花数		B	算出	百本	1
	階級別採花数		B	算出	百本	1
	ブラインド茎数		B	算出	百本	1
株当たり	採花数	花芽を持たない茎の数	A	算出	本	1
	ブラインド茎数		B	算出	本	1
プラスチック発生率		枯死した蕾を持つ切り花の割合	B	算出	%	1

5 採花期前後における切り花特性

項 目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
草姿全体	切花長	切り花基部から花の先端までの長さ	A	測定	cm	1
	切花重	採花をしたままの切り花の重量	B	測定	g	1
	調製重	切り口から25cmを目安に葉を取り除いた重量	B	測定	g	1
	花梗長	花梗の基部から第1花の首までの長さ	B	測定	cm	0.1
	節数	切り口から花梗基部までの節数	B	測定	節	1
	花梗数	散形花序の分枝数	A	測定	本	1
	花蕾数	切り花1本当たりの花蕾の総数	B	測定	個	1
茎	茎径	切り口の茎径	B	測定	mm	0.1
	茎の曲がり	大、小、なし	B	観察		
葉	葉身長	主茎中間部の葉の長さ	B	測定	cm	0.1
	葉身幅	主茎中間部の葉の幅	B	測定	cm	0.1
花	花の長さ	側面から見たときの子房を含めた花被先端までの長さ	B	測定	cm	0.1
	花の縦径	花を真正面から見たときの最大縦径	B	測定	cm	0.1
	花の横径	花を真正面から見たときの最大横径	B	測定	cm	0.1
	花色	それぞれの主たる地色、可能ならばJHSカラーチャートのコードNo.または色彩色差を付記 中央外花被、側方外花被、中央内花被、側方内花被、条線、葯	B	観察		
	開花の方向	咲き上がり、水平、咲き下がり	B	観察		